

# はじめに

平成26年11月7日(金)、かでの2.7において第28回寒地土木研究所講演会を開催しました。

本講演会は、積雪寒冷地に関連する土木技術の研究成果等をより多くの方々に紹介するために昭和61年から行っており、悪天候にもかかわらず約300名の方にご聴講いただきました。

基調講演では、気象予報士の菅井貴子氏をお招きして「変化する北海道の冬の天候」と題し、ご講演をいただきました。一般講演では、寒地水圏研究グループ寒冷沿岸域チーム山本泰司上席研究員から「流水期の津波防災・減災に関する研究」、寒地基礎技術研究グループ寒地地盤チーム山梨高裕上席研究員から「北海道における地盤防災に関する研究」、つくば中央研究所火山・土石流チーム石塚忠範上席研究員から「最近発生した土砂災害とその対応について」と題し、それぞれの分野での研究成果や課題について講演を行いました。

また、会場1階の展示ホールで行った「寒地土木研究所パネル展」では、当研究所の開発技術や各研究チーム等の研究成果をDVD映像やパネル、パンフレットなどで分かりやすく展示し、講演の合間に多くの方々が熱心にご覧になっていました。たくさんの方々のご来場をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

なお、平成27年度は、11月12日(木)に、かでの2.7で開催する予定です。詳細が決まり次第、寒地土木研究所HPでお知らせします。



会場の様子



パネル展の様子

## 講演会プログラム

開催日時 平成26年11月7日(金) 13時30分～17時05分

会場 かでの2.7(札幌市中央区北2条西7丁目)

開会挨拶 13:30～13:45

基調講演 13:45～14:45

「変化する北海道の冬の天候」

休憩 14:45～15:00

一般講演 15:00～15:40

「流水期の津波防災・減災に関する研究」

一般講演 15:40～16:20

「北海道における地盤防災に関する研究」

一般講演 16:20～17:00

「最近発生した土砂災害とその対応について」

閉会挨拶 17:00～17:05

交流会 17:30～19:00

ホテル札幌ガーデンパレス1階レストラン「スピカ」(札幌市中央区北1条西6丁目)